



パートナーシップ通信(第36号)



令和5年2月
交通・地域安全課



県内の犯罪・交通事故発生状況等（令和4年中）

◆犯罪発生状況

< 刑法犯認知状況 >

罪種別	認知件数 (前年比)
凶悪犯 (殺人や強盗など)	15件 (-6)
粗暴犯 (暴行や傷害など)	368件 (+8)
窃盗犯 (空き巣や万引きなど)	1,804件 (+18)
知能犯 (詐欺や横領など)	435件 (+46)
その他 (器物損壊など)	622件 (+23)
合計	3,244件 (+89)

< ニセ電話詐欺被害認知状況 >

手口	認知件数 (前年比)	被害額
架空料金請求	84件 (+23)	約1億2,924万円
還付金	13件 (-8)	約870万円
金融商品	2件 (+1)	約180万円
オレオレ	4件 (+4)	5,250万円
その他	10件 (-4)	約936万円
合計	113件 (+16)	約2億161万円 (-約6,728万円)

- ・ニセ電話詐欺では、架空料金請求詐欺が増加。全体の4分の3を占める。
- ・コンビニで電子マネーを購入させる「電子マネー型」に注意！

◆交通事故発生状況 ※カッコ内の数字は前年比

発生件数	死者数	負傷者数
2,610件 (-195)	27人 (-1)	3,316人 (-189)



- ・発生件数、負傷者数とも9年連続で減少、死者数は2年連続減少。
- ・歩行者関連事故が増加。

～ 防犯指導技能養成研修会を開催しました ～

1月13日、県庁において、長崎県警察、公益社団法人長崎県防犯協会連合会及び県の共催で、防犯指導技能養成研修会を開催しました。研修会では福岡県で防犯コンサルタントなどで活動されているNPO法人安全安心まちづくり研究会の坂本一成氏を講師として招き「地域と保護者が学ぶ子供の安全の在り方～地域の防犯力UP作戦・長崎編～」と題した講演を行いました。

講演では、ボランティアの高齢化という課題の解決策として、地域企業や学生と連携して見守りや防犯・防災活動を行うことの提言が示され、具体例として企業、大学生、地域住民が連携した清掃活動・防犯パトロール活動などの紹介がありました。また、子どもの見守り活動のポイントや、坂本氏が提唱する「防犯スポーツ教室®」のほか、ニセ電話詐欺の対策などについてご説明いただきました。



／ パートナースhip事業所の活動紹介 ／



長崎総合警備株式会社 長崎支社 (長崎市)

支社周辺卸団地内の歩道及び道路での、ゴミ拾いや除草作業などの清掃活動を実施し、安全・安心まちづくりに努めています。



株式会社 長南 (長崎市)

「カギかけ励行」を指導し、社内の防犯意識を高めています。また、登下校時の児童や、地域の方への積極的な挨拶を通じて見守り活動を行い、安全・安心まちづくりに取り組んでいます。



(有)佐世保大塔自動車学校 (佐世保市)



朝礼や掲示板を活用し、従業員や来所者に交通・防犯意識を高める情報共有を行っています。



雲仙自動車学校 (島原市)



交通安全マグネットの設置や、ポスターの配布により意識啓発を図っています。また、車両広報や交通安全旗設置により、地域の方への周知にも取り組んでいます。



丸善峰石油株式会社 (島原市)



様々な場面で、積極的な声掛けを行うことで安全・安心まちづくりに努めています。



九州電力送配電株式会社 島原配電事業所 (島原市)



年間を通して、啓発ポスターの所内掲示により職員への意識づくりを行っています。また、従業員やその家族に向け、長崎県警が発行したパンフレットを同封し発信することにより、飲酒運転防止など交通安全について呼びかけを行っています。



九州電力株式会社 平戸営業所 (平戸市)

九州電力送配電(株) 平戸配電事業所の所員と合同で、事業所周辺の道路及び沿岸の清掃活動を行いました。

特に海からの漂流ごみがたくさんありましたが、清掃終了時には綺麗な状態になり、まちの環境づくりに貢献することができました。



丸高商事株式会社 まるたか生鮮市場 (全店)



県が発信する防犯ポスター等を店頭掲示することで、お客様や従業員へ啓発を行っています。諫早市内の店舗においては、諫早警察署からの依頼による【ニセ電話詐欺等の防止に関するメッセージ】を定期的に店内にて放送し、安全・安心まちづくりに取り組んでいます。